

2022年12月中旬

一粒書房 新刊のご案内

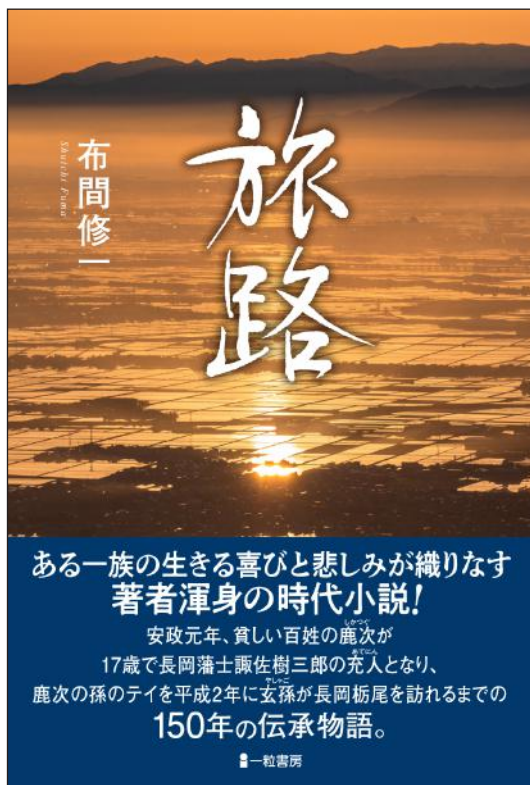
小説／文芸書  
ご担当者様

〒475-0837 愛知県半田市有楽町7-148-1  
TEL:0569-21-2130  
Mail: book@ichiryusha.com

# 旅路

四六判・並製本／350頁／定価：1100円(本体1000円+税)

布間修一[著]



物語は安政元年貧しい百姓の次男であった鹿次が17歳で長岡藩士諏佐樹三郎の充人となり、鹿次の孫のテイが死去する平成二年に玄孫が長岡栃尾を訪れるまでの150余年の伝承物語である。その間の歴史の流れは長岡市史、栃尾市史、並びにその資料編、当時の新聞、その他参考書籍、古老の述懐、あるいは若干の想像を交え、時代背景とした。

現今、エコだ、リサイクルだ、地球環境を守らねば、と声高に言う人間、マスコミに違和感がある。

筆者の母方の祖母は明治二十三年栃尾(現長岡市)に生まれ育った。当時電気、水道、ガスと言ったインフラは無い。その生活を考えると、エコだ、リサイクルだと言う今の風潮が、浅薄に感じる。道義、人情、絆、同様である。

今、祖母が生きていたら、何と言うだろう。おそらく、「何と馬鹿な世の中になったものだ」と言うのに違いない。

現今の世相を省み150年前にさかのぼり、ある一族の生活をだどることで見えてくる崩壊していく村社会を垣間見ることができる作品。

## 【著者紹介】 布間修一 (ふましゅういち)

1948年(昭和23年) 神奈川県川崎市生まれ  
神奈川県立 向の岡工業高等学校機械科卒  
日本福祉大学 社会福祉学部卒  
愛知県西尾市 弥富製作所にて永年工作機械にて、金属機械部品の製造に従事  
2010年(平成22年) 退職

ご注文申込書	貴店名・帖合	注文数	発行：一粒書房 TEL.0569-21-2130
			布間修一[著] <b>旅路</b> 四六判・並製本／350頁 定価：1100円(本体1000円+税)
			冊 ISBN978-4-86743-137-5 C0093 ¥1000E

ご注文は JRCへ → FAX.03-3294-2177 ※返品条件付き注文扱い